



各 位

平成 20 年 5 月 14 日

会 社 名 株式会社 ニッピ
代表者名 代表取締役社長 伊藤隆男
(J A S D A Q ・ コード 7 9 3 2)
問合せ先
役職・氏名 総務担当取締役 吉原道博
電話 03 - 3888 - 6651

平成 20 年 3 月期通期 (連結 ・ 個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 11 月 8 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) の通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 20 年 3 月期 通期業績予想 (個別) の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 通期業績予想の修正 (個別)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	24,000	1,100	800	1,700
今回修正 (B)	24,378	842	522	935
増減額 (B-A)	378	257	277	764
増減率 (%)	1.6	23.4	34.7	45.0
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	26,613	515	426	715

(2) 修正の理由 (個別)

売上高に関しましては、ゼラチン事業部門におけるペプタイド製品の売上が大幅に伸びたことにより予想値を 378 百万円 (1.6%) 上回る見込みであります。

営業利益に関しましては、原材料、燃料の高騰や主力製品であるコラーゲン・ケーシングの輸出売上が下期の円高により想定していた収益を下回り、売上は増加したものの利益率が低下し、予想値を 257 百万円 (23.4%) 下回る見込みであります。

経常利益に関しましては、営業利益が下回ったことによる影響で予想値を 277 百万円 (34.7%) 下回る見込みであります。

当期純利益に関しましては、上記の理由のほか、平成 20 年 4 月 1 日に「有価証券評価損に関するお知らせ」にて公表しました上場株式の時価下落により 360 百万円の特別損失を計上したこと、また、貸倒引当金に関して個々の状況を見直し、積み増ししたことなどにより前回の予想値を 764 百万円 (45.0%) 下回る見込みであります。

2.平成 20 年 3 月期 通期業績予想（連結）の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 通期業績予想の修正（連結）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	39,500	1,600	1,200	1,700
今回修正 (B)	39,799	1,468	1,115	1,174
増減額 (B-A)	299	131	84	525
増減率 (%)	0.8	8.2	7.0	30.9
前期実績(平成 19 年 3 月期)	36,008	974	164	1,696

(2) 修正の理由（連結）

売上高に関しましては、上記個別の理由と同様で予想値を 299 百万円 (0.8%) 上回る見込みであります。

営業利益に関しましては、子会社(株)ニッピコラーゲン化粧品及び新設分割により設立した(株)ニッピ・フジタの利益が見込みを上回ったものの、上記個別の下方修正が加わり予想値を 131 百万円 (8.2%) 下回る見込みであります。

経常利益に関しましては、持分法による投資損益が見込みを上回ったものの、営業利益が下回ったため予想値を 84 百万円 (7.0%) 下回る見込みであります。

当期純利益に関しましては、上記個別と同様の理由により、予想値を 525 百万円 (30.9%) 下回る見込みであります。

* 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後さまざまな要因によって、上記予想値と異なる可能性があります。

以上